

令和元年度 施策評価表

施策	0302 芸術・文化の振興	施策担当部等	教育委員会	部長	吉村 武史
		施策担当課等	文化振興課	課長	大野 安生
施策の方針	芸術・文化に接する機会を提供するとともに、情報発信に努める。また、関係団体の育成・支援や小・中学生の文化活動を支援する。				

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 芸術・文化事業への年間参加者数	人	12,100	12,000 17,820	12,500 9,874	13,000 11,884	13,500	13,500	91.4%	88.0%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

市民会館の閉館による自主事業数の減少、市美術展の入場者数が減少し、目標値を下回った。

施策経費

(単位:千円)		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	64,485	61,956	49,474	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	6,349	
	一般財源	64,485	61,956	43,125	
	人件費	4,154	5,694	-	
フルコスト	68,639	67,650	-		

施策の概要

030201	芸術・文化に接する機会の提供	市民が優れた芸術・文化に触れることができるよう、多様なジャンルの芸術・文化を楽しむことのできる機会を提供するとともに、積極的な情報発信に努めます。
030202	芸術・文化団体の育成・支援	市民の主体的な芸術・文化活動の支援と活動の裾野の拡大を図るため、団体の育成・支援を行うとともに、団体間の相互交流を促進します。また、将来を担う子どもたちの芸術文化活動の活性化を図るため、小・中学生の文化活動を支援します。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

施策を達成 する上での 問題点・課 題	指定管理者による自主事業は市民会館開催分の件数が減ったことを除けば、魅力ある内容づくりに努めており、年により多少の増減はあっても安定的に集客できている。一方、市民による文化活動は高齢化の影響がはっきり表れている。これは長らく続いている傾向であるが、加えて、文化活動の小グループ化、余暇の過ごし方の多様化等により、以前のように大勢が一堂に会するような行事は減少している。
------------------------------	--

【CHECK (評価) 評価調整委員会】

--	--

【ACTION (改善・改革)】

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	指定管理者による自主事業については、引き続き多様で魅力あるメニューを展開してもらうよう、連携を取っていく。市民による文化活動については、文化協会の諸活動を支援するとともに、会員減少が緩やかになるような手立てを考えるよう促しており、今後もこれを継続していく。
--	--

令和2年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
		事業費 (千円)	
1	なし		
2			
3			
4			
5			
		0	